



横浜銀行 上海支店

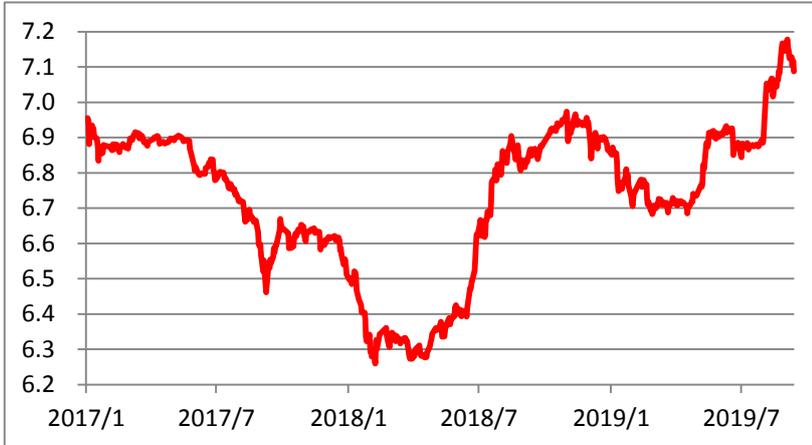
週間マーケットレビュー(2019.9.12)

電話 86-21-6877-6800 ファックス 86-21-6877-6680

1.為替動向

【為替レート(USD/RMB)の動き】

(単位:元)



USD/RMBの動き

月日	為替レート
8月29日 木	7.1514
8月30日 金	7.1452
9月2日 月	7.1716
9月3日 火	7.1785
9月4日 水	7.1538
9月5日 木	7.1459
9月6日 金	7.1243
9月9日 月	7.1286
9月10日 火	7.1042
9月11日 水	7.1179
9月12日 木	7.0877 ※

※15:00時点

出所:CFETS(Close Rate)

- ・今週の為替レートは先週末と同水準でスタートした。11日には中国が米国への報復関税の一部を免除対象とする旨を発表するも、大豆・豚肉などの主要な品目は含まれていなかったため、為替レートへの影響は限定的であった。
- ・11日夜には、米国が10月1日より予定していた追加関税について、2週間の実施延期を発表した。両国間の緊張が幾分和らいだことから、元買いが進み、12日のUSD/RMBレートは元高傾向にて推移した。

2.金利動向

【SHIBOR(上海銀行間取引金利)3か月ものの動き】

(単位:%)



SHIBOR3か月ものの動き

月日	金利(%)
8月29日 木	2.7002
8月30日 金	2.7010
9月2日 月	2.7000
9月3日 火	2.7010
9月4日 水	2.7020
9月5日 木	2.7040
9月6日 金	2.7080
9月9日 月	2.7070
9月10日 火	2.7070
9月11日 水	2.7070
9月12日 木	2.7090

出所:中国外汇交易中心暨全国银行间同业拆借中心

- ・SHIBOR3か月もの金利は先週と同水準にて推移した。
- ・9月6日、中国人民銀行より16日から預金準備率を引き下げる旨発表されたが、SHIBOR3か月ものへの影響は限定的であった。
- ・9月9日はMLF(中期貸出ファシリティ)の期日となっていたが、ロールオーバーはされなかった。上記準備率引き下げにより市場に資金が供給されたことも影響したものとみられる。

-Disclaimer-

本レポートは情報提供のみを目的として作成したものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客さまご自身でご判断下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。本レポートは信頼できると思われる情報に基づいて作成していますが、当行はその正確性を保証するものではありません。本レポートのご利用によりお客さまがいかなる損失、損害を受けられても当行は一切の責任を負いません。本レポートはお客さま限りでご利用くださいますようお願い申し上げます。

3.ビジネスピックアップ

(1)金融 / 預金準備率を0.5%引き下げ

中国人民銀行(中国の中央銀行)は、9月6日預金準備率(注)を0.5%引き下げると発表した。

今回の措置は国務院(内閣府に相当)の方針に従ったもの。この背景には、足元の中国経済の下押し圧力が強まっていることがあるとみられる。国家統計局と中国物流購買連合会が8月31日に発表したPMI(製造業購買担当者指数)は49.5と、景気判断の分かれ目とみられる50ポイントを下回っていた。

9月5日当地メディアによると、劉副首相は、金融機関や地方政府は実態経済への金融支援を強めるとともに金融リスク軽減を進めること、特に民間中小企業向けの与信拡大が必要であると強調している。

(注)預金準備率とは、

銀行は、預金払いだしの支払準備として中国人民銀行に一定割合(預金準備率)を預金として預け入れる事が義務づけられている。預金準備率の引き下げは銀行に滞留する資金の増加効果をもたらす。

-Disclaimer-

本レポートは情報提供のみを目的として作成したものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。

ご利用に関しては、すべてお客さまご自身でご判断下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。

本レポートは信頼できると思われる情報に基づいて作成していますが、当行はその正確性を保証するものではありません。

本レポートのご利用によりお客さまがいかなる損失、損害を受けられても当行は一切の責任を負いません。